

新 ご み 処 理 施 設 基 本 計 画 書

平成 2 9 年 3 月

伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合

目 次

第 1 章	計画策定の目的と経緯	1
1.1	計画策定の目的と経緯.....	1
1.2	本計画の位置づけ.....	2
第 2 章	新ごみ処理施設整備基本方針	3
第 3 章	基本条件の整理	4
3.1	計画目標年次.....	4
3.2	建設計画地.....	5
3.2.1	位置・面積.....	5
3.2.2	周辺土地利用状況.....	6
3.2.3	都市計画の指定状況.....	7
3.2.4	ユーティリティ条件（電気、上下水道等）.....	7
3.3	車両の搬出入条件.....	8
3.3.1	車両の搬出入ルート.....	8
3.3.2	ごみの搬出入車の車種、重量、場内管理条件.....	9
3.4	処理対象物の検討.....	10
第 4 章	計画ごみ処理量の設定	11
4.1	計画ごみ処理量の設定手順.....	11
4.2	計画収集人口.....	12
4.3	将来ごみ量の推計値.....	13
4.4	計画目標年次.....	13
4.5	計画ごみ処理量.....	13
第 5 章	施設規模の設定	16
5.1	施設規模の設定手順.....	16
5.2	計画年間日平均処理量.....	16
5.3	施設規模の設定.....	16
5.4	系列数（炉数）.....	18
5.4.1	稼働実績による系列数（炉数）構成.....	18
5.4.2	系列数（炉数）の比較.....	19
5.4.3	系列数（炉数）の検討結果.....	19
第 6 章	計画ごみ質の設定	20
6.1	計画ごみ質の設定手順.....	21

6.2	計画ごみ質のまとめ	22
第7章	ごみ処理方式の設定	23
7.1	新ごみ処理施設基本計画検討委員会について	23
7.2	新ごみ処理施設における処理方式評価・選定手順	23
7.3	検討対象処理方式の抽出	24
7.4	1次評価の要件設定	26
7.5	1次評価（適合性評価）結果	26
7.6	2次評価の方法	28
7.6.1	2次評価項目設定にあたっての考え方	28
7.6.2	2次評価項目の設定	32
7.7	2次評価の結果	32
7.7.1	ごみ処理方式に係る評価採点	33
7.7.2	総合評価	34
第8章	環境保全計画	36
8.1	基準値の確認及び採用目標値の確認	36
8.1.1	排ガス	36
8.1.2	排水	37
8.1.3	騒音	38
8.1.4	振動	39
8.1.5	悪臭	39
8.1.6	焼却主灰及び飛灰処理物の基準	40
8.2	公害防止目標値（自主基準値）の設定	41
8.3	環境保全対策の検討	42
第9章	余熱利用計画	43
9.1	基本方針	43
9.2	余熱利用計画の基本的な考え方	43
9.3	余熱利用システムの整理	44
9.3.1	熱供給量の整理	44
9.3.2	効率的な発電の整理	44
9.3.3	場内利用（給湯、冷暖房）の整理	46
9.3.4	場外利用（蒸気供給、高温水供給）の整理	47
第10章	施設配置・動線計画	49
10.1	施設配置計画	49
10.2	動線計画	50

第 11 章	残渣処理計画	53
11.1	残渣処理の考え方	53
11.2	焼却残渣処理アンケート結果	53
11.2.1	アンケート対象の残渣処理方法	53
11.2.2	焼却残渣の受入可能性に関する市場調査	54
第 12 章	環境啓発等整備機能計画	55
12.1	環境啓発設備等設置の考え方	55
第 13 章	事業方式の設定	56
13.1	事業方式の検討	56
13.2	事業方式別の特徴	56
13.2.1	公設公営方式（DB＋単年度等個別業務委託方式）	56
13.2.2	公設民営方式	56
13.2.3	民設民営方式	57
13.3	事業方式の評価・選定手順	58
13.4	事業方式の評価・選定結果	60
13.4.1	制度上の制約や課題の確認	60
13.4.2	定性的な効果の確認	60
13.4.3	民間事業者参画の確認	61
13.4.4	VFMの確認	61
13.4.5	総合評価	62
13.4.6	今後の課題	62